



ゆくて遙かに

令和元年 12月2日 (月)

第85号

長野県松本深志高等学校長

面接週間・3年学年末考査 (11月25日～29日・26日～29日)

11月最後の一週間は比較的穏やかな晴天が続き、降り注ぐ日差しの中で、僅かに残った木々の葉がゆっくりと落ちるような日々となりました。学校は面接週間ということで1・2年生は10分短縮の55分授業、いつもよりも慌ただしく一日が過ぎていく感じです。放課後の校内では、三者面談のために来校された保護者の方々を何人もお見掛けしました。1年生のあるクラスでは、生徒自身が、ここまでの高校生活について写真等を

使いながらプレゼンテーション形式で、担任と保護者に対して説明していました。様々な面談の形がありますね。一方、3年生は最後の定期テストとなる学年末考査、有終の美を飾り、卒業を確実なものにするための四日間となりました。



今日からは、前期特編授業が始まります。いよいよ受験シーズン突入です。

2学年クラスマッチ (11月27日)

27日の水曜日、2年生が学年クラスマッチを実施しました。前号で1学年クラスマッチを紹介しましたが、2学年も言わずもがな、各クラスの生徒代表で構成される幹事会の企画・運営です。種目はドッジボール、バレーボール、バドミントン、サッカー。この日は気温が上がり、日差したっぷりの、運動にはもってこいの気候となりました。それぞれの競技を通してクラス内、学年内の親睦を深める良い機会になったことでしょう。



2学年、開会式後の準備体操は「深志体操」

放送委員会制作班教育長表敬 (11月27日)

7月に行われた第66回NHK杯全国放送コンテストのテレビドキュメント部門において、「最後のLHR」という作品で優勝した3年の西尾さんが、27日、原山教育長を表敬訪問しました。同行したのは顧問の林先生と私。今年は、全国総文祭、地方の時代映像祭でも優勝相当の賞に輝き、大活躍の一年です。冒頭、西尾さん自身から、この作品に込めた思いについて説明する機会があり、戦後の新制高校で、ロングホームルームが果たしてきた役割や意義、重要性と現在の在り方への課題意識等について簡潔にまとめて、それは見事なプレゼンを行いました。



また、先ごろ開催された「2019 高校生交通安全CMコンテスト」では、本校制作班の作品「青春、聞き逃してない？」が準グランプリとなり、SBCテレビで流れることになっています。ご注目を。

明るい選挙啓発ポスターコンクール最高賞受賞 (11月20日)

令和元年度明るい選挙啓発ポスターコンクールの中央審査において、3年の大場さんの作品が栄えある「文部科学大臣・総務大臣賞」を受賞しました。全国14万人から応募があったそうで、そ



の中からの最高賞受賞、素晴らしいです。29日の昼休みに校長室で改めて表彰状を見せてもらいました。美術の授業の課題でポスター制作を始めたそうですが、時間が足りず放課後等も活用して仕上げたとのこと。大場さんは既に18歳、今夏の参議院議員選挙で初めて投票も経験して、これからも積極的に選挙に参加したい、と話してくれました。

深志同窓会蛭雪会総会 (11月23日)

本校の登竜門から入ったすぐの左側に、一つの碑があります。「學燈五十年同窓の地光あれ我等が母校」と刻まれていて、既に苔が生えており、時の経過を感じさせる風格ある石碑となっています。これは、本校に定時制があったことを記す貴重な記念碑。1923年(大正13年)に松本夜間中学校としてスタートし、1948年(昭和23年)に松本深志高校定時制となり、1973年(昭和48年)3月に閉課程となるまで50年の歴史を刻んできました。蛭雪会は、その本校定時制の卒業生の皆さんが集まる会の名称です。私は3回目の出席となりますが、出席者は年々増えて、今年は48名の大盛会でした。深志定時制7回の堀勝彦氏の講演があり、全国高等学校駅伝大会で準優勝した時のことや、ネパールやアマゾンフィールドとした学術調査についての貴重な経験を、軽妙な語り口で話していただきました。定時制の頃が一番辛かったはずなのに、一番楽しかった、学校に行くのが本当に楽しみだった、との言葉が、学校とは本来そうあるべきだと、強く自分自身の心に響きました。

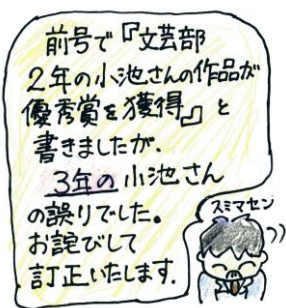


その他の話題をいくつか

★ 11月の中旬から、朝と放課後、応援練習の音が学校に響き渡るようになりました。応管1年生の声出しの練習です。合格するまで続くのだとか。来年度の鯉のぼりの製作も始まったようで、多忙な応管です。



霧の朝、1棟屋上で声出しの練習



★ 25日付の新聞等で、東芝が、1滴の血液から13種類の「がん」いずれかの有無を99%の精度で検出できる技術を開発したことが報じられました。発表した東芝研究開発本部の橋本幸二研究主幹は深志35回の本校OBです。検査の方法は、採取した血液の成分をチップに乗せ、機械に入れるだけ、結果は2時間でわかるのだとか。様々な分野の第一線で多様な活躍をしている本校の卒業生、生徒が最先端の本物に接する機会が持てるといいですね。

今週の予定 (B1)

日	曜日	行事等	その他(主に校長動向)
2	月	終始業式 (60分授業) 学年会	
3	火		
4	水	職員会	
5	木		県議会における高校生との意見交換会
6	金		校長会用務
7	土	2年GTEC	
8	日		
9	月	(A2) 学年会	